

「がんとの共生のあり方に関する検討会」 開催要綱

1. 趣旨

平成30年3月に閣議決定された「がん対策推進基本計画」において、「がんとの共生」を3本の柱のひとつに掲げ、「尊厳を持って安心して暮らせる社会の構築」を実現することとしている。この実現のためには、医療・福祉・介護・産業保健・就労支援分野と連携し、効率的な医療・福祉サービスの提供や、就労支援等を行う仕組みの構築を進めていくこととしている。

本検討会においては、緩和ケア、相談支援や情報提供に関する質の向上や個々の状況に応じた多様なニーズへの対応を向上することを目指し、がんとの共生のあり方について、俯瞰的かつ戦略的な対策等を検討する。

2. 検討事項

- (1) 緩和ケアの質の向上策
- (2) 多様なニーズを踏まえた相談支援及び情報提供の質の向上策
- (3) 第3期がん対策推進基本計画のうち、「がんとの共生」に掲げられている項目のうち必要な事項

3. その他

- (1) 本検討会は、厚生労働省健康局長が別紙の構成員の参集を求めて開催する。
- (2) 本検討会には、構成員の互選により座長をおき、検討会を統括する。
- (3) 本検討会は、必要に応じ、別紙構成員以外の有識者の参集を依頼することができるものとする。
- (4) 本検討会は、原則として公開とする。
- (5) 本検討会の庶務は、健康局がん・疾病対策課が行う。
- (6) この要綱に定めるもののほか、本検討会の開催に必要な事項は、厚生労働省健康局長が定める。

「がんとの共生のあり方に関する検討会」 構成員名簿

- 加藤 雅志 一般社団法人日本サイコオンコロジー学会 理事
国立研究開発法人国立がん研究センターがん対策情報センターがん医療支援部 部長
- 加藤 裕久 一般社団法人日本緩和医療薬学会 評議員
昭和大学薬学部臨床薬学講座医薬情報解析学部門 教授
- 川本利恵子 公益社団法人日本看護協会 常任理事
- 木澤 義之 特定非営利活動法人日本緩和医療学会 理事長
国立大学法人神戸大学医学部附属病院緩和支援治療科 特命教授
- 岸田 徹 特定非営利活動法人がんノート 代表理事
- 木庭 愛 全国衛生部長会
茨城県保健福祉部 部長
- 志真 泰夫 特定非営利活動法人日本ホスピス緩和ケア協会 理事長
筑波メディカルセンター 代表理事
- 鈴木 美穂 認定特定非営利活動法人マギーズ東京 共同代表理事
- 高山 智子 国立研究開発法人国立がん研究センターがん対策情報センターがん情報提供部 部長
- 西田 俊朗 国立研究開発法人国立がん研究センター中央病院 病院長
- 羽鳥 裕 公益社団法人日本医師会 常任理事
- 前田 英武 公益社団法人日本医療社会福祉協会研修統括部
国立大学法人高知大学医学部附属病院がん相談支援センター がん専門相談員
同院地域医療連携室 ソーシャルワーカー

(五十音順・敬称略)